

事業番号 0159

(事業名) 各国アカデミーとの交流等の国際的な活動

(担当部局) 日本学術会議

公開プロセスでの評価結果

(評価結果) 部分的な改善を要する

<取りまとめコメント>

- ・ 事業効果測定、分担金の意義について、明確に説明すべき
- ・ 他の組織にできない事業に特化し、限定的に実行すべき等の御意見を踏まえ対応する。

<評価者(外部有識者)の評価>

- | | |
|--------------|----|
| イ 特に改善は要しない | 0名 |
| ロ 部分的な改善を要する | 3名 |
| ハ 大幅な改善を要する | 3名 |
| ニ 廃止すべき | 0名 |

評価者のコメント

- ・ 分担金、団体加盟決定の手続きの公正さ、中立性が十分担保されていないように思える、結果、十分に効果が出るものに対して資金拠出しているのか不明である
- ・ 必要な経費は使えばよいが、改善の余地があるのではないか
- ・ 学術研究の重要性の国民理解を得るための具体的でわかりやすい成果実績、目標を明示すべき、また分担金等の支払いは受益者学会研究者が負担すべき
- ・ 日本の科学者の代表組織と称するからには、そのミッションの視点から他の組織にはできない事業に特化(差別化)し、限定的に実行していくべきである、特に二国間交流については、国際会議の中での交流に止めるべきではないか
- ・ 事業効果について測定し、国民に明確に成果を説明する必要がある
- ・ 分担金の意義について、成果との関係を明確に説明すべき
- ・ 国が行うべき事業であるか否かを検討し、個別の研究成果・活動との関係性を明らかにすべき
- ・ より明確かつわかりやすい説明をしなければ、せっかくの存在意義が薄れる